

学校だより

平成27年11月24日発行

校長 谷口 徹



地域の皆様からの温かい言葉に励まれ

勉強に行事に部活動に頑張っています。

先日から保護者や地域の皆様に、学校に対していくつか「温かい言葉」を頂きました。一つは、生徒の日常生活の中で見られた「ちょっとイイ話」から「メモ書き」が届けられたことです。

もう一つは学校が、ふるさと学習、環境学習、防災学習として、1年生から3年生までが3か年にわたって系統的に学び、取り組んでいる「松林の保全・再生学習」（総合的な学習の時間）について、たいへんうれしい受け止め方をしていただいているレポートを拝見したことです。

生徒が、地域の皆様に良い評価をして頂いてことは本当にうれしいことであり、家庭でのしっかりした生活や、学校での「学び」が自信になります。生徒に頂いた言葉に心から感謝申し上げます。

- ◆10月末のある日、学校の受付窓口に下のようなメモが届きました。「お友達である、ある方に頼まれて届けました。」とのことでした。
- ◆「当たり前のことが当たり前になかなかできない」のですが、こんなエピソードを残してくれた「根っ中生」を誇りに思います。

不器物の車をひつはうて家を出立つて中学校の男子の声をかけた
人から「おまえもおまえと返すとこもれて来てよげるとおまえの
クラブのバッヂ下は無い」。私は散歩をやめると、ちりがとうと
言ふ。40年近く住んでるけど、こんなやさしい中学生始めてうれしくて
下を向くままで一杯だった

- ◆次に、今年に入って何度かこの学年だよりでもお伝えした全学年で取り組んでいる「松々レンジャーズ」をご指導いただいている北村共二様が、石川県小中校長会の広報誌に、次のようなレポートを書いてくださいました。
- ◆「松々レンジャーズ」は「今現在、成果は見えないけれど、百年木になることを信じて……」という壮大な活動です。ふるさとの素晴らしい環境を後世に残そうという地域活動の「お手伝い」が、こんなに喜んでいただけることをうれしく思います。

地域に根ざす人々

高坂・根上町緑を守る会
いしかわ「能美の松原」サポートクラブ 北村 共二 氏

平成十六年私のが少時代を過
ごした通称根上山の松が赤く枯
れ始めました。

樹木医の先生に聞いたところ、
松くい虫の被害で赤く枯れるこ
と、放流すれば三年で全滅の恐
れがあることを知りました。

根上山には町名由来の「根上松」、
根上台の「古根場跡」の
文化財もあり、当時は児童果て
まるで松くい虫被害の墓場状
態でした。

この状況を憂共で何とか農か
な緑の松林を回復できないかと
地域の河越生の会(已生会)の
賛同で高坂・根上町緑を守る会
設立を目指し、先ず松林の地理
者の了解を得るために、約半年間
訪問し堅苦で会の目的・松林
の役割・大切さを理解していた
今年で十年経ちました。



学校林に黒松

この間活動の運営方法に関し、
会員のみでの活動では日時を達
成する事の難しさを痛感し様々
な団体との協働活動が有効な事
を学び、今では団体以上、年
間一千名以上の方々と楽しく活
動を進めています。

活動を続けて五年目、根上山
での活動中、根上中学校の校長
先生との出会いが根上中学生との
協働活動の始まりです。

私は学校に出席し、総合学
習の時間に今なぜ地域の松林の
現状・再生が必要か、松林の役
割、大切さ、必要性、松の特性、
海岸松林のルート、現状の松林
の状況を説明するとともに中学生
の皆さんに活動の目的を達成
し、後世に豊かな絆を継承する
ため活動の参加協力のお願いと
成長を述べています。正に「難
解とは力なり」の典型です。

自分たちが植樹した松を百年
本として自分の松として育てる
ため活動の参加協力のお願いと
助けを求めました。以後毎年全
生徒対象に総合学習で実
験

この間、私が喜ぶ環境づくり
の「一体型活動」。。。松林での
松葉がき、除草、松の成長に伴
うて枝切り、間伐、再生事業の
現状性松の植樹、園林施設布
設からごみを出さない衛生型
社会貢献活動の松葉堆肥づくり、
被古木を作ったチップを放棄路
上に敷詰める活動を年間を通して
実施。特に平成二十三年一月大
通り地内に学校林を造成、黒松
三百本を植樹し、以後松が喜ぶ
環境づくりの活動を先駆から後
輩に継続活動の結果すばらしい
成長を遂げています。正に「難
解とは力なり」の典型です。

今年度三月二十一日(二十二
日の二日間)、第九回「白神青松
再生の会」能美人会(全国人会)
を開く。市等の協力を得て開催し
全国から五十名以上の熱意ある
方々と、地域の関係団体、一般の
方約二百名、今までにない大勢
の参加のもと、一日目は活動発表、
発表した「根上方式の植樹法」、
活動年率九八%のモデルを中
学生にお願いして全国に発信して
います。日本の海岸保育林を
平成二十一年十月に根上地区
海岸保育林の保全・再生活動団
体の活動スビードアップを図る
ため、人物金、企画等を提供
するいしかわ「能美の松原」サ
ポートクラブを設立、個人企
業から会員を募り、趣旨賛同者か
ら活動に参加

いなさ
いたなさ
保育林の
活動団体、
根上森林
連合会、
高坂・根
上町会を
守る会等の活動運営に寄与して
もらっています。

私は、事務局担当で特に青少
年参加のイベントの企画、協働
団体との活動、企業の地域貢献
活動の企画等で協働型イベントを
進進してきました。

私は、毎年各地で開催され
る「白神青松再生の会」に参加
し、松林保全・再生の技術力、
新情報、全国の団体の活動報告
を開き研鑽し、様々な分野の人
と親睦を深めました。

今年度三月二十一日(二十二
日の二日間)、第九回「白神青松
再生の会」能美人会(全国人会)
を開く。市等の協力を得て開催し
全国から五十名以上の熱意ある
方々と、地域の関係団体、一般の
方約二百名、今までにない大勢
の参加のもと、一日目は活動発表、
発表した「根上方式の植樹法」、
活動年率九八%のモデルを中
学生にお願いして全国に発信して
います。日本の海岸保育林を
平成二十一年十月に根上地区
海岸保育林の保全・再生活動団
体の活動スビードアップを図る
ため、人物金、企画等を提供
するいしかわ「能美の松原」サ
ポートクラブを設立、個人企
業から会員を募り、趣旨賛同者か
ら活動に参加



学校林の松葉がき



北陸道連音楽の始画面

この会費を
いたなさ
保育林の
活動団体、
根上森林
連合会、
高坂・根
上町会を
守る会等の活動運営に寄与して
もらっています。

私は、事務局担当で特に青少
年参加のイベントの企画、協働
団体との活動、企業の地域貢献
活動の企画等で協働型イベントを
進進してきました。

私は、毎年各地で開催され
る「白神青松再生の会」に参加
し、松林保全・再生の技術力、
新情報、全国の団体の活動報告
を開き研鑽し、様々な分野の人
と親睦を深めました。

今年度三月二十一日(二十二
日の二日間)、第九回「白神青松
再生の会」能美人会(全国人会)
を開く。市等の協力を得て開催し
全国から五十名以上の熱意ある
方々と、地域の関係団体、一般の
方約二百名、今までにない大勢
の参加のもと、一日目は活動発表、
発表した「根上方式の植樹法」、
活動年率九八%のモデルを中
学生にお願いして全国に発信して
います。日本の海岸保育林を
平成二十一年十月に根上地区
海岸保育林の保全・再生活動団
体の活動スビードアップを図る
ため、人物金、企画等を提供
するいしかわ「能美の松原」サ
ポートクラブを設立、個人企
業から会員を募り、趣旨賛同者か
ら活動に参加